

事業活動報告 NO.4

平成30年度版 私立大学情報化投資額調査の中間集計

本協会では、毎年度、加盟校の情報環境に投資した教育効果を点検するため、決算情報に基づいて教育・研究部門（蔵書目録検索システム及びソフトウェア含む）、管理部門（学校法人部門、図書館含む事務部門）における情報化経費を調査しています。

情報化経費の内訳は、人件費を除く物件費とし、①設備関係費、②ソフトウェア、データベース関係費、③外部データセンター、クラウド利用経費、④工事関係費、⑤保守・管理関係費、⑥修繕費、⑦通信回線・通信利用料、⑧消耗品費、⑨光熱水費、⑩その他情報化支出、⑪施設関係費としています。

ここで公表する中間集計は、7月に回答いただいた加盟の大学、短期大学で、大学153校（回答率78%）、短期大学35校（回答率62%）となっており、8月に追加回答の集計は改めて最終集計し、9月以降に確定することとしています。

集計は、大学は規模種別に6グループ、短期大学は1グループとして集計しています。大学は、①入学定員3千人以上のAグループ、②2千人以上3千人未満のBグループ、③2千人未満、自然科学系学部有りのCグループ、④2千人未満、自然科学系学部なしのDグループ、⑤自然科学系と医・歯・薬系単科大学のEグループ、⑥社会科学系・人文科学系・その他系単科大学のFグループとしています。集計方法は、加盟校がグループでどのような状況にあるのかを把握できるように、中央値と単純加算平均を並列して表示しています。また、中央値による前年度との比較に際しては、29年度回答校と30年度回答校を同一にしたラスパイレース方式によっていますので、毎年度加盟校が増減する中での単純加算平均とは数値が異なります。以下に、中間集計の主な内容について図・表を掲載します。

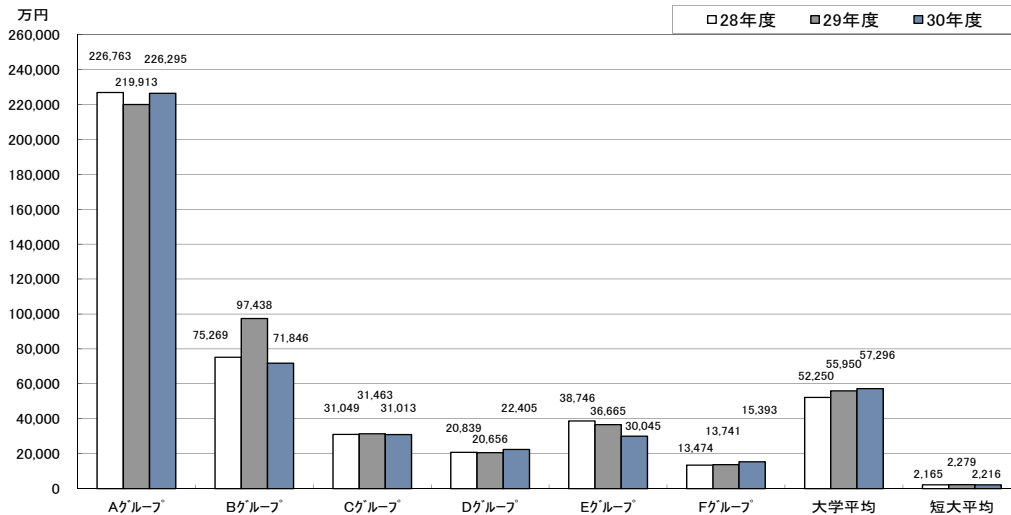
教育研究部門の規模・種別情報投資額のグループ別推移

(万円)

【中央値】	大学						大学全体 (146校)	短期大学全体 (32校)
	A (21校) 入学定員3,000人以上 (複数学部有)	B (17校) 入学定員2,000人以上 3,000人未満(複数 学部有)	C (30校) 入学定員2,000人未 満(複数学部・自然 科学系学部有)	D (52校) 入学定員2,000人未 満(複数学部・自然 科学系学部無)	E (9校) 自然科学系・医・歯・ 薬系単科大学	F (17校) 社会科学系・人文科 学系・その他系単科 大学		
平成30年度	162,608	70,577	19,956	16,193	22,917	14,157	26,985	1,266
平成29年度	155,882	77,563	26,229	15,537	25,011	13,581	26,925	1,500
対前年度増減率	4.3%	-9.0%	-23.9%	4.2%	-8.4%	4.2%	0.2%	-15.6%

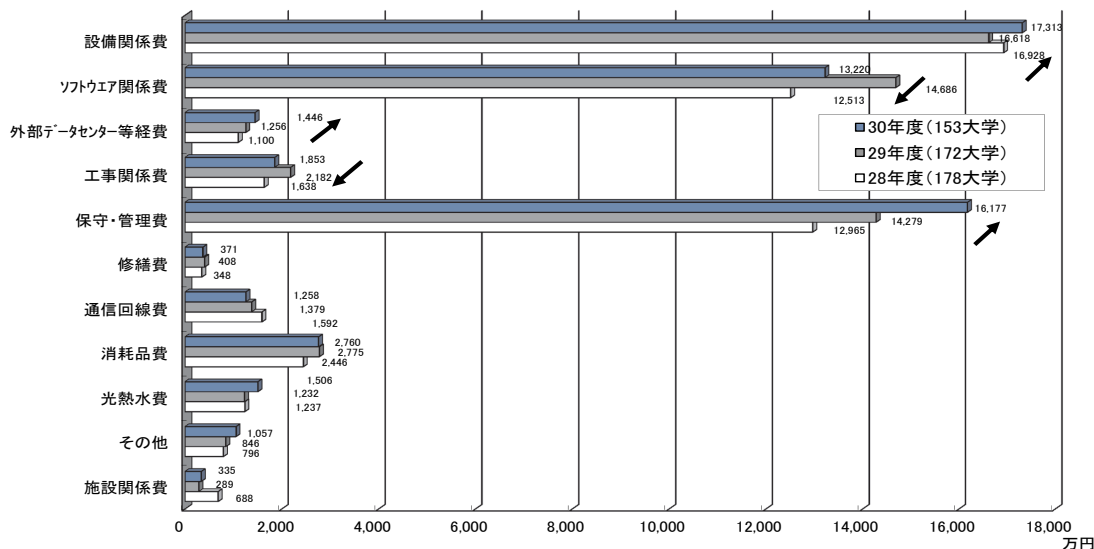
- * 1 加盟校数が減少したことによりE・F・G・H・Iのグループは継続的な統計が困難なため集約し新しいグループを構成しました。このため、今回の集計では、従来のE・Hグループを新Eグループ、従来のF・G・Iグループを新Fグループとして集計しています。
- * 2 平成29年度の中央値は、平成30年度と29年度の回答校を一致させたラスパイレース方式で集計しているため、下記の単純加算平均対象校とは異なります。
- * 3 Cグループが大幅に減少したのは、29年度に2校がラーニングコモنزの新設、PCの大幅な更新を行ったことが要因です。

教育研究部門の規模・種別情報投資額のグループ別推移
(グループ平均：単純加算平均)



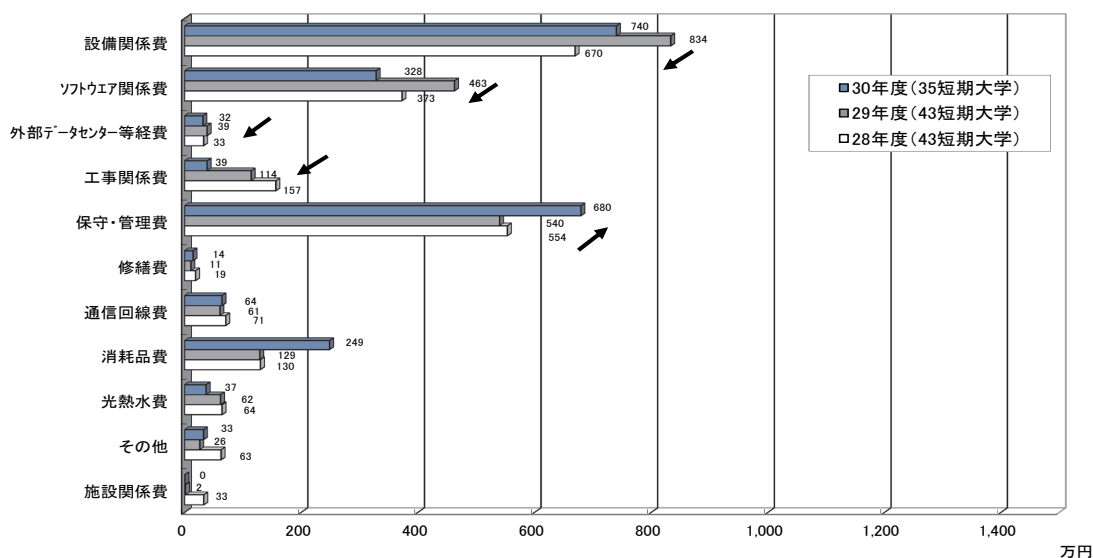
教育研究部門経費における1大学当たり投資額の費目別推移

※単純加算平均



教育研究部門経費における1短期大学当たり投資額の費目別推移

※単純加算平均



昼間部学生一人当たりの教育研究・管理経費における情報化投資額(大学)

中央値		
グループ	29年度	30年度
Aグループ	8.6	8.7 ↗
Bグループ	8.0	7.8 ↘
Cグループ	7.4	7.3 ↘
Dグループ	5.6	5.8 ↗
Eグループ	16.3	16.2 ↘
Fグループ	7.1	7.5 ↗
大学全体	7.2	7.6 ↗

単純加算平均		
グループ	29年度	30年度
Aグループ	9.5	8.9 ↘
Bグループ	9.1	7.6 ↘
Cグループ	9.1	8.2 ↘
Dグループ	6.6	7.3 ↗
Eグループ	17.7	17.9 ↗
Fグループ	7.2	8.1 ↗
大学全体	8.6	8.6 →

昼間部学生一人当たりの教育研究・管理経費における情報化投資額(短期大学)

中央値		
グループ	29年度	30年度
短大全体	4.7	5.2 ↗

単純加算平均		
グループ	29年度	30年度
短大全体	6.4	6.2 ↘

主な情報化投資経費のグループ別増減状況 (30年度 対 29年度)

回答数	設備関係費			工事関係費			
	増加校(%)	増減なし(%)	減少校(%)	増加校(%)	増減なし(%)	減少校(%)	
大 学	A	42.9%		57.1%	42.9%	14.3%	42.9%
	B	47.1%		52.9%	29.4%	11.8%	58.8%
	C	46.7%		53.3%	26.7%	23.3%	50.0%
	D	61.5%	1.9%	36.5%	38.5%	21.2%	40.4%
	E	55.6%		44.4%	22.2%		77.8%
	F	70.6%		29.4%	29.4%	47.1%	23.5%
大学平均	54.8%	0.7%	44.5%	33.6%	21.2%	45.2%	
短大平均	56.3%	9.4%	34.4%	21.9%	50.0%	28.1%	

【外部データセンタ（クラウド）の利用状況】

大学	回答数	利用数	利用率	1千万円以上の大学数	利用経費中央値(万円)
30年度	153	150	98%	45	619
29年度	169	139	82%	44	525

短期大学	回答数	利用数	利用率	5百万円以上の大学数	利用経費中央値(万円)
30年度	35	25	71%	2	38
29年度	40	28	70%	1	23

※ クラウドの利活用は、大学で98%（前年82%）となっており、利用割合は増加している。なお、短期大学は、71%（前年70%）となっている。

※ クラウドの利用経費は、大学全体では中央値619万円（前年525万円）と増加しており、短期大学も中央値38万円（前年23万円）と増加している。

※ クラウド利用経費が1千万円以上は大学で45校（前年44校）と横ばいであり、昨年度は6校あった1億円以上の大学が本年度は3校に減少している。なお、利用校の最大経費は5.7億円となっている。

※ クラウド利用経費が5百万円以上の短期大学は2校で前年度年から1校増加し、利用経費は1千万円弱となっている。

※ クラウドの利用経費が情報化投資額の中に占める割合は、大学平均で2.8%と前年の2.5%から0.3ポイント増加し、短期大学では平均で2.9%と前年から0.1ポイント増加している。

【外部データセンター（クラウド）の利用割合と投資額全体に占める割合】

